

「家庭教育応援研修会」事業報告

1 事業名 令和4年度「家庭教育応援研修会」

2 研修内容

研修〈講話・演習〉「非認知能力を伸ばすコツ」

岡山大学教育推進機構 准教授 中山 芳一 氏

3 日時 令和4年6月28日(火) 13:40~16:30

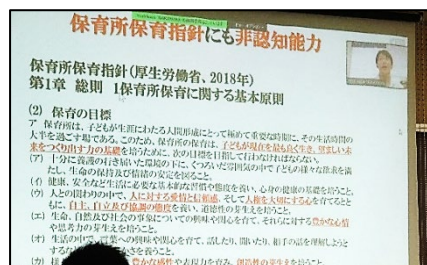
4 会場 福岡県教育庁筑豊教育事務所 (飯塚市立岩1401-2)

5 対象 各市町村教育委員会家庭教育関係職員
各市町村子育て支援関係課職員
小、中、義務教育学校教職員
幼稚園、保育園(所)、認定こども園職員
その他希望者

6 当日の様子



【オンラインで講話をする中山准教授】



【受講者の属性に合わせた講話内容】



【サテライト会場(事務所職員も参加)】



【オンラインで交流をする参加者】

本研修会は、非認知能力の理解を深め、その育成方法について学んでいただくことを目的として企画しました。意欲や自信、忍耐力、協調性等の非認知能力は、本県の学校教育の重点施策に「非認知能力を育成する『鍛ほめ福岡メソッド』の推進」として掲げられており、未来を生き抜く子供たちに必要な力として注目されています。

オンライン研修にすることで、『非認知能力を育てるコツ』の著者、中山芳一先生に岡山大学から講義をしていただき、参加者は各自の職場や自宅などからの参加が可能になりました。また、オンライン環境をお持ちでない受講者には、サテライト会場として教育事務所を開放しました。

中山先生の講話の感想には、「非認知能力を理解できる内容で詳しく学ぶきっかけになりました。オンライン研修で、ここまでやる気になれる研修とは正直思っていませんでした。」等の好反応が多数ありました。また、後半の演習ではブレイクアウトルームで参加者同士が交流することで「前半の講義の整理に繋がりました。」「子供たちの(非認知能力)を見取ることを習慣付けて、子供たちと向き合っていきたいです。」等の声が聞かれました。

これらのことから、本研修をとおして、受講者が、非認知能力についての理解を深め、非認知能力の育成方法について学んだことを今後の各自の実践に生かそうとする意欲を持つことができたと考えます。